

液体改質装置（オイルライフ クリーンパワー）

企業収益改善と環境負荷軽減で環境配慮企業へ



液体改質装置とは？

液体改質装置は、燃料組成成分の分子量を小さくします。循環することで、分子量をより小さくし、酸素を溶融させます。この効果で燃料の分子が小さくなっていることと酸素濃度が上がった為に、燃焼効率が上がり、大幅な燃費改善と排気ガスの削減が可能となりました。**大阪大学との共同研究にて燃費効率化と排気ガスの軽減が確認**されました。燃費改善特許も申請している、**画期的な環境負荷軽減ができる設備**です。

価格

販売価格 : 300～400万円／一式

年間メンテナンス費用 : 30万円／年

お客様への約束

- ☑ 安心年間メンテナンス、3ヶ月毎に確認します。
- ☑ 導入後効果を確認できない場合は、いつでも契約解除を承ります。

実績紹介・テスト実績

運送会社、観光事業者等への設置実績あり

自衛隊（都城駐屯地からの移動）での使用実績にて20%の燃費改善効果確認

九州産交バス 熊本～ハウステンボス定期運航でも15%以上の燃費改善と排気ガスの臭気軽減実績あり

コスト削減

1日の使用量別(500ℓ・800ℓ・1,000ℓ)に1年間の費用削減額を試算 ※週5日 年間52週 軽油 105円/ℓ
使用状況によって、この改質量を多くする事も可能。その為、この数字以上の削減効果も期待できます。

■ 燃費効率10%の場合

	500ℓ	800ℓ	1,000ℓ
使用量(年間)	130,000ℓ	208,000ℓ	260,000ℓ
10%削減量	13,000ℓ	20,800ℓ	26,000ℓ
費用削減額(年間)	1,365,000円	2,184,000円	2,730,000円

■ 燃費効率15%の場合

	500ℓ	800ℓ	1,000ℓ
使用量(年間)	130,000ℓ	208,000ℓ	260,000ℓ
15%削減量	19,500ℓ	31,200ℓ	39,000ℓ
費用削減額(年間)	2,047,500円	3,276,000円	4,095,000円

トラブル軽減

排気ガスの黒煙が軽減されることにより、排気ガス装置の詰まりも軽減され、装置トラブルが軽減されます。
また詰まり軽減によりDPF (ディーゼル・パーティキュレート・フィルター) の交換メンテ費用を大幅に削減可能です。

環境対応型設備による社会貢献で企業イメージアップ



SDGs(接続可能な開発目標)の目標13「気候変動に具体的な対策を」へも繋がります。

燃料改質テスト

テスト概要

バックホーやホイールローダー等の建設機械ではほぼフルスロットル（全開）での運転の為、トラックやバスに比べ、特に燃費効率が悪い。

使用原料 : セラミック濾材循環機 燃料用 500ℓタンク 濾材管体で循環して燃料給油にて **テスト燃料** : 軽油

テスト場所 : 福岡県みやま市 産廃処理工場 **テスト項目** : 燃費、パワー、排気ガス（臭気）、排気ガス（排煙）

テスト結果

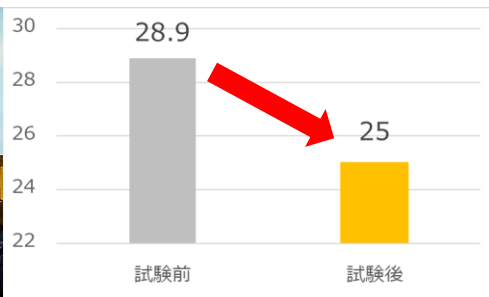
重機2台 : 燃費効率 **16.65%**向上 (平均)

2tトラック : 二酸化炭素**軽減**、パワーアップ（官能）、臭気軽減（官能）

燃費計測結果(詳細)



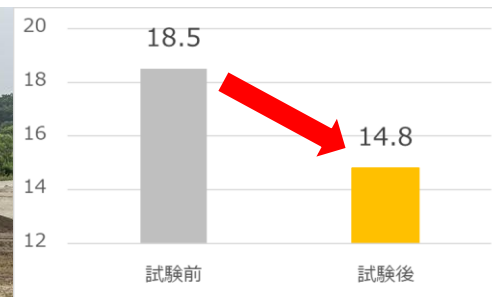
大型油圧ショベル336E



燃費効率 **13.6%**向上



ホイールローダ972M



燃費効率 **19.7%**向上

お客様の所見

- パワーに関しては体感ですが、**回転数が上がらなくても進みが良い**と感じました。
- 排気ガスは簡易測定器（検知管）にて**二酸化炭素の削減**が出来ました。
- 体感の排ガス臭気も大幅にツーンと**鼻につく臭気が軽減**しました。